

取組個票①5年間の取組全体概要

①取組名	取組13	6次産業化(農商工連携)による環境と健康をテーマとした多様なビジネスの推進
②対応する目標・課題	農業・森林・林業	
③対応する評価指標・目標値	■評価指標:六次産業化法・総合化事業計画の認定を受けた農林漁業者数	■目標値:2件(平成24年度)⇒8件(平成28年度)
	■6次産業化に取り組む農産物(エゴマ)の露地栽培面積	■目標値:1.7ha(H23年度)⇒4.5ha(H28年度)
④取組内容 農産物など農山村地域の地域資源を活用した農業の6次産業化に取り組み、食品産業等との連携による新たな健康食品等の商品やの開発を行うとともに、自然環境や農産物、温泉資源等を活かしたヘルスツーリズムなど環境と健康を付加価値としたサービス等の開発を行い、多様なビジネスを展開する。		
⑤エリア 主に農山村部地域		
⑥主体 民間事業者、大学等学術研究機関、富山市		
⑦活用した国等の制度 なし		
⑧地域の関与 【実績】・取組に対する富山市の支援等 ・地元企業等の出資		
⑨スケジュール		
23年度	情報収集及び調査検討	
24年度	・情報収集及び調査検討 ・植物工場の実施設計の実施	
25年度	・事業者 決定等の選定・事業計画策定 ・6次産業化の拠点施設となる牛岳温泉植物工場の整備	
26年度	・6次産業化を推進する取組の開始 ・牛岳温泉植物工場及び露地栽培におけるエゴマの生産拡大、新商品開発並びに販路拡大	
27年度	・6次産業化を推進する取組の継続実施、 関連事業の取組開始 ・牛岳温泉植物工場及び露地栽培におけるエゴマの生産拡大、新商品開発並びに販路拡大	
28年度	・6次産業化を推進する取組の継続実施、 関連事業の取組開始 ・牛岳温泉植物工場及び露地栽培におけるエゴマの生産拡大、新商品開発並びに販路拡大	
29年度以降	・6次産業化を推進する取組の継続 事業 実施 ・牛岳温泉植物工場及び露地栽培におけるエゴマの生産拡大、新商品開発並びに販路拡大	
⑩他の取組との連携 取組名:再生可能エネルギーを活用した農業活性化 連携内容:農業農村振興事業(クリーンな電力で栽培した付加価値の高い農産物の開発・ブランド化、それらの農産物を使用した中食・外食産業の育成・誘致、農業体験を含んだグリーンツーリズム等)の展開にあたっては、6次産業化(農商工連携)による環境と健康をテーマとした多様なビジネスの推進と連携して行う。 取組名:薬都とやま薬用植物栽培工場の構築 連携内容:薬用植物の用途としては、食品添加物、甘味料としての活用も可能であるため、6次産業化(農商工連携)の取組と連携を図りながら、新たなビジネスとしての展開を検討する。		
⑪自立・自律の方針・目標 行政が関係機関とのネットワーク化に向けた取組の支援を行い、民間が主体となって農業の6次産業化によるビジネスを展開することにより、農山村地域における就業所得機会の拡大を図り、農山村地域における新たなビジネスモデルとしての確立を目指す。		